

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？



例会場：厚木アーバンホテル

例会日：毎週金曜日 12：30～13：30

事務局：厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所2階

厚木県央ロータリークラブ令報

<http://www.ken-ou-rotary.gr.jp/> e-mail : info@ken-ou-rotary.gr.jp TEL : 046-222-5811 Fax : 046-222-5821



2019-20年度R I テーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」

2019-20年度厚木県央RC テーマ
「奉仕を実践しロータリアンとしての喜びを！」

会長 井 寛明 副会長 森 正章 幹事 川名貴之

第1015回例会 (2020年6月12日)

■点鐘 …井 寛明会長

■斉唱 …それこそロータリー

■ゲスト紹介



2019-20年度第6グループ ガバナー補佐
保田嘉雄様(大和田園RC)



2020-21年度第6グループ ガバナー補佐
辻 彰彦様(大和中RC)

■会長報告

◎ガバナー事務所 より

・新型コロナウイルス対応緊急地区補助金配分決定

通知

◎厚木市社会福祉協議会 より

・「社協あつぎ」第158号送付について

◎新型コロナウイルス対応緊急地区補助金 関連

・愛川町より お礼

■幹事報告

◎例会変更

・厚木中RC

6月17日(水)→年度末親睦例会

18：30点鐘 厚木アーバンホテル

■スマイル

第2780地区第6G AG 保田嘉雄様(大和田園RC)

本日は1年間お世話になりましたお礼にまいりました。当クラブ井会長、川名幹事にはご協力をいただき感謝申し上げます。年度後半にはコロナウイルスの為の混乱で例会もなく、ロータリーの良さも半減でしたね。やり残しもありますが、今後共よろしく願いいたします。ありがとうございました。

辻 彰彦様(大和中RC)

みな様方のお元気なお姿をみて本当に嬉しく感じています。このような状況が続くなかでみな様と一緒に、これからのロータリー活動を考えたいと思っております。次年度、何卒よろしく願いいたします。

井 寛明会長・川名貴之幹事

厚木4クラブからエタノール消毒液の厚木市、愛川町、清川村への寄付、贈呈式が行われました。コロナで活動が自粛される中、年度末にこのような社会奉仕が出来たことに感謝致します。

高畑幸夫君・能勢健一君

本日はクラブ協議会です。次年度の会長・幹事担当例会です。会員の皆様宜しくお願い致します。

松本 豊君

今日次年度の2回目の委員会を開きました。顔を合わせた初めての委員会です。委員の皆様一年宜しく申し上げます。

岡見みどり様

コロナで皆さんとお会い出来ませんが、誕生日のお祝いありがとうございます。孫の世話で忙しくしておりますが、今後とも主人同様宜しくお願い致します。

代筆 岡見 健

葛籠貫京子君

お誕生日、お祝い有がとうございます。コロナウイルスのおかげで株が大暴落してしまい、悲しい誕生になりました。

村松マユミ君

2ヶ月間、ステイホームを続けていたので、すっかり動きが怠けものになってしまいました。今日から新しい気持ちに切り替えます。

井上良一君

妻の誕生日祝有難うございます。

山田幹男君

私の誕生日のお祝いありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。所用で早退いたします。

**森 志朗君・伊藤 一君・土屋義行君・森 正章君
平良修一君・新川 勉君・関原敏文君・松澤修身君
荻野洋一君・立脇孝二君・難波真奈美君・北村正敏君
和田貴樹君・神崎 進君・三竹厚行君・武藤元秀君**
スマイルBOX

■会長タイム

みなさん こんにちは。

関東地方も梅雨入りしてジメジメした日が続きますが、コロナ対策とあわせて健康へのご留意をお願いいたします。

さて、今日は保田ガバナー補佐と辻次年度ガバナー補佐が引き継ぎご挨拶で来訪されています。後ほどお話を頂きたいと思えます。

本日の会報の「会長通信」に掲載いたしました。昨日、厚木4クラブ共同企画 コロナ対策高濃度エタノールの寄贈に清川村へ4クラブの会長幹事で伺いました。その際に、こちらの感謝状を岩澤村長から頂きました。歓談の中で、清川村の小学生全員にタブレットを配布し課題など、授業の遅れを少しでも軽減するための取り組みをされたそうです。好奇心旺盛な私たちロータリアンもWebを活用した新しい形の例会運営を検討する時期に来ているのかもしれません。

そして、今日の例会ではPETS報告、ガバナー方針、会長方針に続き、先月開催されたWeb理事会の様子が紹介されます。詳細は厚木県央ロータリークラブの池上 彰さんこと、能勢委員長からわかりやすく説明していただけますので、本日も最後まで宜しくお願い致します。

先週の会長タイムが長すぎたので、本日はこれで終わります。ちょうどいいですかね？

ありがとうございました。

■今日のお花

りんどう(日本・中国)

花言葉(正義・誠実)

例会「次年度に向けて」

担当：次年度会長 高畑幸夫君 次年度幹事 能勢健一君

高畑次年度会長より、今回のPETSや地区協の延期について説明があった後、PETSの内容報告がありました。続いてクナークRI会長エレクトの方針説明と5分ほどのメッセージビデオを上映しました。引き続き、久保田ガバナーエレクトの紹介、地区方針とテーマ説明をし、高畑次年度会長方針とテーマ説明に移りました。

続いて、能勢次年度幹事より、zoomオンライン会議の説明と5月に行われた次年度理事役員予定者会議の様子をビデオで見てもらいました。和やかな雰囲気と会議の様子がお分かりいただけたかと思います。



4/16

RI 会長テーマと方針

2020-21年度国際ロータリー会長ホルガー・クナーク氏は、その年度 月 テーマを『ロータリーは機会の扉を開く』とされました。2020年1月の国際協議会の基調演説にて、「奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであり、会員自身にも受益者の人生を豊かにする」と、呼びかけられました。

そして、「会員数を増やすために数字にこだわるのではなく、持続可能かつ有機的な方法で成長できる方法を考えるよう求め、現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募ることにクラブが注力すべきです。新会員を、会員数を増やす手段であるかのように考えるのは、止める必要がある。どの新会員も、新しい視野と経験をもたらし、私たちに教えてくれる。新会員から学ぶことで、私たちはより強くなるのです。」と力説されました。

また、**リーダー層にもっと多くの女性が就くこと**、**クラブの結成と運営にロータリーアクターが不可欠な役割を果たすこと**、**ロータリー会員であることの意味を再考すること**、**若い人たちに新クラブの設計者になってもらうこと**を提唱しました。

ロータリー会員が変化を受け入れることの必要性を強調した上で、「**時間は私たちのためにスローダウンしてくれない**」とクナーク氏は訴えます。「私たちは急速な変化に負けません。この機会をとらえてロータリーを成長させ、より強く、適応力を高め、中核的価値観により沿ったロータリーとなるのです」

そして、最後にクナーク会長エレクトは、『**私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています**』。従って私たちのテーマは『**ロータリーは機会の扉を開く**』です』と締めくくりました。

©2020.3.15 久保田英典

地区方針及び目標

地区方針と目標の一覧は別紙添付致しました。
ここでは、地区目標について詳しくお話いたします。

- RI 会長テーマおよびビジョン声明・戦略(行動)計画・強調事項の推進**
先述の通り2020-21年度の月会長テーマ『ロータリーは機会の扉を開く』の意味を考え、それに相応しい活動を期待しています。
また「ロータリーのビジョン声明」及び「ロータリーの戦略的優先事項」「ロータリーの中核的価値観」の理解と周知をお願い致します。そして、5年後のようなクラブになりたいかを自問しクラブが会員により多くの価値をもたらす方法を考える為の「クラブ戦略(長期)計画会議」の実施を推奨いたします。
- RIロータリー賞への積極的なチャレンジ**
ロータリー賞の各項目は、**数値的に自クラブを評価できるように設計されているので、クラブの強み弱点を把握できる利点があり、積極的に活用し、クラブの活性化に活用してもらいたい。**

今年度は、クナーク月会長の考えで、紙媒体での説明一覧はありません。全てオンラインで確認するようになりました。(とは言い、説明が難しいので小冊子が補足的なガイドを作成しました。詳しくはそちらをご参照下さい。)
ロータリー賞は、表彰の為にあるのではなく、目標設定・目標管理にあります。先に推奨した「クラブ戦略(長期)計画会議」を開催し、クラブのみんなで目標を設定するのでもいいでしょう。目標や目的をクラブ内で共有することは、必ず結果を一層強くします。是非、会長エレクト自身で目標を立て、クラブの皆さんと一緒に目標を決め、年度末には達成をクラブで祝って下さい。
- 会員増強・会員維持・クラブ拡大**
 - 地区会員数を2021年7月1日時点で、2500人以上に
 - 女性会員比率の向上
 - 新クラブ(衛星クラブ等を含む)の拡大

前後しますが、私は、あまり「女性会員」という表現は好きではありません。ロータリーは「世界を変えようとする行動者」の集まりで、そこには性差もLGBTQも含まれて当然でそれは不要だと思っています。同様に「若い会員」もそう感じます。不必要な形容詞をつけずクラブにとって必要な人材を迎えましょう。
そして、会員増強目標ですが、今年度は各クラブ100人というクラブに対し、地区からは数

Rotary 国際ロータリー第2780地区

2020年4月8日

次年度クラブ会長の皆様

国際ロータリー第2780地区
ガバナーエレクト 久保田英男

前略

COVID-19(新型コロナウイルス)の感染拡大がいつまで続くのか不安な毎日、不自由な生活の日々ですが、まずは自分自身、そして家族や周囲の方々の健康を第一にされていることと存じます。

この状況下で、皆様少しでも情報とガバナーエレクトとして私のメッセージになれば、と思い、配信させて頂きました。
お忙しいとは存じますが、ご一読いただき、ご理解頂きますれば幸いです。

さて、3月31日にお知らせいたしました通り、会長エレクト研修セミナー(PETS)はCOVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大により、やむなく中止させて頂きました。
ただし、この中止は「集合研修」の中止を意味し、会長エレクト研修セミナー(PETS)は次年度会長に就任される皆様にとって必須要件でありますので、形式を代えて実施いたします。

具体的にはオンラインで研修を実施する準備を進めています。国際ロータリーも従来の方が同じ会場に集まって開催するセミナーが不可能であれば、インターネットテクノロジーを活用した研修を推奨しております。現在はその推奨事項の通り地区研修委員会とともに進行中です。

言い訳のようにりますが、少しでも早く皆様により具体的にお伝えしたいのですが、初めてのことで、この状況下、一か所に集まり会場を確保することも制限されていることなどから、思うように準備が進まず、遅れてしまっております。本音に申し訳ございません。しかし、ようやく形になりつつあります。近々にアナウンス致しますので、もうしばらくお待ちください。

なお、先日お送りしました「PETSに先立って」にも記載させて頂きましたが、それを参考にクラブ対面を進めて頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。

本日、[ここにPETSに配布予定だった資料を送らせていただきます](#)

各クラブにおかれども、例会が開催されないクラブが多数あります。ロータリークラブの強みである例会がこれだけ長期開かれなことは大変残念なことと思います。
クラブのことも会員同士の情報も疎遠になり、ロータリーのいいことが日常になりつつあるように感じます。それでいいのでしょうか？ 仕方のないことではあるのですが、何か出来るのではないのでしょうか？ 例会の楽しさ、意義は何と言っても「友人(ロータリー)との交流」だと思います。それを今は奪われています。しかし、取り戻すことは可能だと思います。

例えば、電話をしてみてもいいでしょうか？
「元気？」「ご家族は大丈夫？」「会いたいね」と言った簡単な会話でもいいでしょう。次年度のクラブについて語り合ってもいいのではないですか？
特にクラブや地区のリーダーの皆さんは、そのチームがあります。彼らとは会えなくてもコミュニケーションを取った方がいいと思います。
PCメール、スマートホンメールやフェイスブック、ツイッターなどSNSを活用して、発信するのでも有効な手段だと思います。
是非、皆さんはロータリーのリーダーとして、会員と直接顔を合わせることも困難でも、率先して自分に合ったコミュニケーションツールを駆使し、交流の機会を途絶えることのないよう努めて頂きたいです。

最後にロータリアンの皆様これらのごことを申すのは、かえって失礼かもしれませんが、あえて記させて頂きます。
ロータリーのバッチ(飾り)を胸に付けている私たちは、特にこの様な時こそ、いつもより、品位ある行動行動心掛けて下さい。地域社会や子供達の見本手本となる存在であり続けましょう。

- 政府・自治体の要請には真摯に答える
- 不必要な行動を控える(不要不急の外出など)
- 情報をよく確かめ、騒動するような流言蜚語に惑わされない
- 買占めや買いだめなどをせず、必要とする人へ広く行き渡るように
- 自身は加除、家族・社員など周囲の人の健康を第一に

不安が増えたら、不満になります。不満が増えたら、怒りになり、負の連鎖が始まります。出来るだけ、不安を解消できるように、皆で協力していきましょう。
次研修、私は地区のテーマワードに「Together」としました一緒にこの難局を乗り越え、ロータリーをより強く逞しく、そして笑顔の溢れる毎日を作っていきます。

最後になりますが、世界中の COVID-19(新型コロナウイルス)に感染し被害を受けた方々とそのご家族には心よりお見舞い申し上げます。
「朝の来ないはない」必ずこの災禍も過去のものになります。ピンチをチャンスに、くらい強気だいたいと思います。そして、次にお会いする時には皆さんと笑顔で握手を交わし、新しいロータリーの歴史を一緒に歩きましょう。
ご愛下さいますよう。

2780地区 辻 彰彦 AG様

厚木県央RC次年度会長 高畑幸夫

5月1日開催のPETS議事録

討論テーマ1 各クラブ年度目標(年度計画について)

新型コロナウイルスの状況下年度計画の進行が滞りつつあります。各理事役員には、各担当の目標とテーマを委員会で決めるよう指示、継続事業としてラオスの医療施設にいる子供たちに笑顔を届けるプロジェクトとして3年目になる支援の継続を行う。公開例会も継続し公共イメージへとつなげる。

討論テーマ2/3 クラブ活性化のための役割、目標達成のために

会長が例会内容を押し付けるのではなく、各委員会に任せ自由に企画していただく、しかしただ行うのではなく、中身の濃い内容、ためになり自分たちの仕事や生き方に役に立つような例会を目指す。貴重な1時間を例会に来てよかったと思うような内容を目指す。

若い新入会員が増えてきた中、先だって役に就いていただき、先輩方には今までと違ったクラブに変化していく中、会長は両者の意見を取り入れながらクッションとなり両者納得のいくクラブに努める。

オンラインセッション会議とてもよかったですと思います。

厚木県央クラブも能勢幹事の先立ちにより理事会は

ZOOM会議を取り入れました。

今後ともよろしくお願い致します。

2020-2021
厚木県央RC
第3回理事役員予定者
会議
(zoomオンライン)



■ 四つのテスト



松本 豊君

■ ソングリーダー



関原敏文君

■ お祝い行事 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

* 会員誕生日

- 神崎 進君 (3月12日)
- 三竹厚行君 (3月14日)
- 霜島秀和君 (4月6日)
- 武藤元秀君 (4月13日)

- 村松マユミ君 (4月26日)
- 森 正章君 (5月10日)
- 葛籠貫京子君 (6月1日)
- 新川 勉君 (6月10日)



■ 出席報告 < 会員 40 名、出席対象 40 名 >

2月28日例会	確定出席率 77.50%	6月12日例会	出席 32 名 欠席 8 名 出席率 80.00%

